

小田原市市民活動・協働応援制度補助金交付事業報告会の今後の方向性について

事業報告会における団体間の交流について

事業報告会について、コロナ禍以前は、事業報告会後に交流会を開催し、団体の交流を図っていたが、現在は各団体が報告を行うのみであり、協働を希望する団体については交流シートを活用するにとどまっている。このことから、事業報告会において団体間の交流を深める方法について検討する。

○現状のプログラムをもとに作成したプログラム（案）

13：00～17：00（開場 12：30）

（12 団体/事業報告→発表 5 分、質疑応答 5 分、時間調整 5 分想定）

時間	内容	
12：30	Z o o m接続開始、会場受付開始	
13：00	第 1 部	開会、挨拶
13：05		事業報告（15 分× 6 団体） ・ A ・ B ・ C ・ D ・ E ・ F
14：35		第 1 部ディスカッション（参加者 A～F）
14：55		休憩
15：05	第 2 部	開会、挨拶
15：10		事業報告（15 分× 6 団体） ・ G ・ H ・ I ・ J ・ K ・ L
16：40		第 2 部ディスカッション（参加者 G～L）

○レイアウト案（会議室１～３）

